

## 平成 20 年度 内分泌かく乱化学物質環境調査結果について

県内の主要 6 河川の水質において、環境ホルモンの環境実態調査を実施しました。(浅野川については、水害後の工事のため、濁水状況が続き定常測定ができず、欠測) その結果、3 物質が検出されました。(下表)  
今回の調査結果は、全国のこれまでの調査結果の範囲内にありました。

ディルドリン：pg/L、その他：μg/L

検出物質	大聖寺川	動橋川	犀川	浅野川	羽咋川	御被川	河原田川	検出 下限値	主な用途
ノニルフェノール	ND	ND	ND	実施で きず	ND	ND	ND	0.05	界面活性剤の原料
4-t-オクチルフェノール	ND	ND	ND		ND	ND	ND	0.01	
ビスフェノールA	0.01	0.01	0.08		ND	0.02	ND	0.01	樹脂の原料
4-t-ブチルフェノール	ND	ND	ND		ND	ND	ND	0.01	油溶性フェノール樹脂・農薬・界面活性剤原料
ディルドリン	3.4	12	49		3.8	18	2.2	0.3	殺虫剤
ジイソプロピルナフタレン	ND	ND	3		ND	ND	ND	1	液晶ポリマーの原料

注) ND は、検出下限値未満である

担当  
石川県環境部環境政策課  
TEL 076-225-1463